

図1 本證寺の防備イメージ断面図

本證寺の境内を内土塁と内堀が取り囲みます。その外側に広がる寺内を外土塁と外堀が取り囲みます。
※土塁の高さや堀の深さ、境内や寺内の面積等は正確に反映していません。

前回、現在残っている土塁には江戸時代の痕跡が残っていると説明しました。

それでは、江戸時代より前の戦国時代に土塁はなかったのでしょうか。

戦国時代に土塁があったなら

もし、戦国時代に土塁があったと仮定したら、本證寺の防備は図1のようだったと考えられます。三河一向一揆の時、本證寺が戦火に見舞われたという記録はありませんが、外敵が境内まで侵入することは容易ではなかったでしょう。

イメージ図のような姿を想像しながら、これまで発掘調査にあたってきましたが、残念ながら戦国時代の土塁の痕跡はまだ見つかっていません。

土の使い道

初めから土塁などなかったのでしょうか。効率性を考えれば堀の横に土を積み上げていくことが、一番無駄がありません。まして戦国時代なら防御性を重視したはずです。確証はありませんが、やはり戦国時代には土塁を作ったと考えるのが自然です。三河一向一揆後、家康は寺の破却を命じたと伝えられます。史実であれば、建物は壊され、土塁は崩され、堀は埋められたと推測されます。

発掘調査では、戦国時代に堀を掘って出た土で、堀を短期間に埋めたとみられる地点がありました。堀を掘って出た土が近くにない限り、この状況は想定できません。それが土塁の土であった可能性は高いと言えます。

江戸時代になり、再び堀を掘削した際はどうか※(本證寺伽藍絵図(2)参照)。戦国時代と同様に土塁を築いたのでしょうか。もちろんその可能性もありますが、もう一つ別の可能性が考えられます。それは、境内やその周辺の造成に堀を掘って出た土を利用した可能性です。発掘調査により、本堂の西側、内堀と外堀の間には、沼地があったことが分かっています(写真1)。

歩きにくい沼地は、戦国時代には敵の侵入を防ぐ要害として活用できましたが、江戸時代には不要となり、おそらく耕作地にするため、土を入れて造成したようです(写真2)。

現在、土塁についてこのように推測していますが、今後の調査により新たな知見が得られるかもしれません。ご期待ください。

※(本證寺伽藍絵図(2)は2022年秋号にて検索可能)

お問い合わせ 文化財係 77-4477



写真1 発掘調査で確認された沼の位置

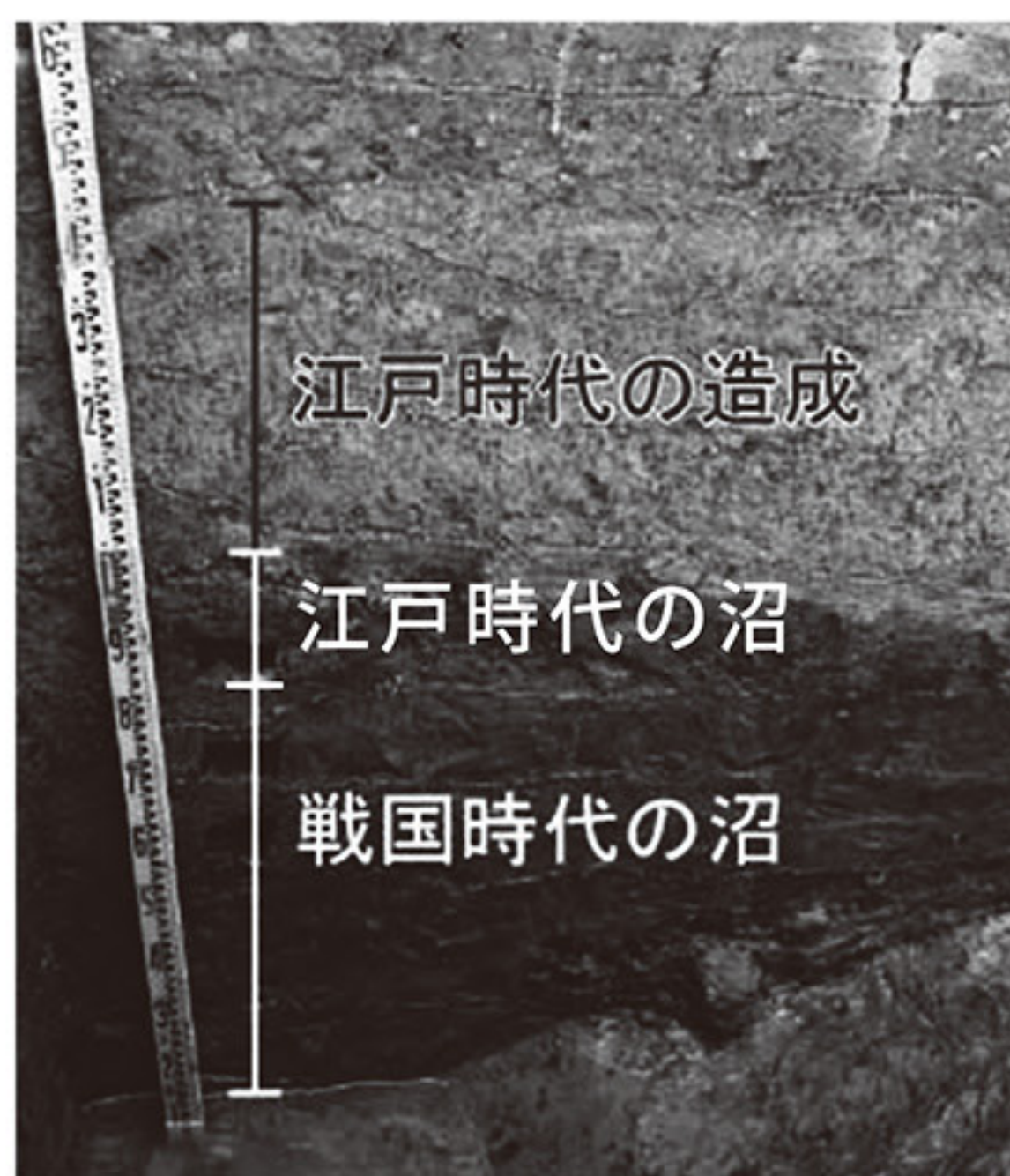


写真2 沼と造成土の堆積

芸術みどころ コラム

芸術鑑賞会事業

「栗コーダーカルテット」

ファミリーコンサートを開催します！

今年の夏、大人から子どもまで、幅広い世代から支持を集める栗コーダーカルテットが、安城市で演奏します！身近な楽器 リコーダーによる演奏をへきしんギャラクシープラザにてお届けします。ご家族、お友だち、ぜひ一緒にどうぞ。

演奏する栗コーダーカルテットは、NHK幼児番組をはじめ、テレビ番組やCMでも多く取り上げられ、年間を通じて全国でファミリーコンサートを開催している人気の演奏グループです。きっと聴いたことのあるメロディが、ご来場のみなさんをひとつにしてくれます。懐かしい音色に耳を傾けてみませんか？

演奏予定曲目 小組曲「ピタゴラスイッチ」、帝国のマーチ(ダース・ベイダーのテーマ)など

開催日時 8月27日(日)
午前の部 11時から(開場10時)
午後の部 14時から(開場13時)
※14時からの公演は未就学児不可

2回
60分公演

開催場所 へきしんギャラクシープラザ

前売開始日 7月2日(日)

チケット 大人 2,000円

子ども 500円(中学生以下)

※午前の部・3歳以下 膝上に限り無料

7月2日のみ安祥公民館で販売、以降は市民ギャラリーで販売します。その他販売方法はホームページをご覧ください。



お問い合わせ 市民ギャラリー 77-6853

スポーツだより

文部科学大臣杯

「全日本大学女子ソフトボール選手権大会」

(通称：インカレ)の開催期間の延長が決定しました！

安城市で開催している全日本大学女子ソフトボール選手権大会の開催期間が令和元年から令和5年までの5年間に加え、令和6年から令和7年までの2年間延長することが決定しました！

上記大会は毎年、全国から予選を勝ち抜いた大学チームが日本一を争う大会で、ソフトボール大学女子最高峰の全国大会です。初年度の令和元年度は12,000人を超える観客数を記録し、令和4年度はコロナ禍の開催ながら7,000人を超える観客数を記録するなど、安城屈指のイベントになりつつあります。

また、インカレに出場した選手が本市ホームチームのデンソーブライトペガサスに入団し、世界最強のソフトボールリーグ・JDリーグでプレーしています！

大学最高峰&未来の日本代表のプレーを安城で見ることが残りの残り3回。今年度は8月25日(金)～27日(日)(予備日28日<月>)に安城市総合運動公園内で開催されます!ぜひ会場へ足をお運びください!



昨年度 優勝校
金沢学院大学

お問い合わせ 東祥アリーナ安城(市体育館) 75-3535

便利なあんてなアプリも ご利用ください



「あんてな」ではAR(拡張現実)という技術を使っています

 マークがある紙面にかざしてください



あんてなアプリダウンロード

AR Augmented Reality
拡張現実

ARとは、スマートフォンやタブレット端末を介して画像・動画などを現実の風景と重ね合わせて表示させる技術です。

※スマートフォン・タブレットのスペックおよび通信環境等により正常に動作しない場合がございます。
android5.0以上対応 (ARはandroid7.0以上対応)
iPhone iOS 12.0以降、iPad iPod touch iOS 11.0以降対応
※このアプリの利用は無料ですが、ダウンロードや閲覧などにかかる通信費は、利用者の負担になります。
※スマートフォンやアプリの不具合などについては市では対応しかねますのでご了承ください。



2023年冬号をもって、公共施設での あんてな冊子版の配布は終了します。

HPでは引き続き詳細な情報をご覧ください。



◀ HPへのアクセスはこちらから